科目名 Subject　Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
野外活動（キャンプ） **Camping**		1年	集中	夏期集中（毎年９月中旬頃）
単位数	授業の形態	授業の性格		
1単位	実験実習	選択　（キャンプインストラクター資格取得科目）		

当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目

特にない

同時に履修しておくことが望まれる科目

特にない

担当者に関する情報

氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
山内健次（主）、大熊信成（副）、森千佐子（副）	本館２階	木曜・金曜 9:00～16:00 （授業時間中は除く）	授業中に指示します

授業の概要

アウトドアスポーツが年々盛んになっている今日、キャンプは園児や児童にとって、仲間と協力することの大切さ、努力することの意味、諦めない気持ちを育むための学習として多く行われている。また高齢者・障害者にとっては、自分自身を再発見する生涯スポーツとして実施されている。キャンプ指導はこの様に幅広い対象者に対して行われており、必然的にそれぞれ全く異なる目的を持った活動となる。本実習では環境教育を主たる目的とし、それぞれの対象にあったキャンプが実施できるよう、指導者として知っておくべき知識の習得を図る。

授業の到達目標

①現代社会において、キャンプが教育的な形で取り入れられている理由を説明できるようにする。
②キャンプの計画から企画そして安全な運営ができる技能を、身につけることができるようにする。
③対象者に応じた、明確な目的を持った安全で意義のあるキャンプ指導ができる技能を身につけることができるようにする。

授業の方法

事前講習（さのタンキャンプ実習の注意事項等の説明）、本実習（さのタンキャンプ実習）、理論講習（資格取得者のみ受講）の三部構成で実施している

学習の成果

①キャンプの面白さを経験することにより、生涯にわたり楽しむことのできる趣味の一つとすることができる。
②キャンプは環境教育として用いられるが、キャンプを通して自然の大切さを理解することができる。
③キャンプ指導者としての計画・企画・運営ができる。
④危険予知能力、危険回避能力と言ったリスクマネジメントを身につけることができる。

授業のスケジュールと内容

理論講習

日時間	第一日目	第二日目
9:00	9:00～9:15 ・開講式 ・出席確認 ・テキスト等の配布と 9:15～11:15 理論講習 第1章「キャンプの特性」 Ⅰ キャンプの意義と目的 Ⅱ キャンプの組織と種類 Ⅲ キャンプのルールとマナー Ⅳ キャンプと環境教育	9:00～10:30 理論講習 第3章「キャンプの指導」 Ⅰ キャンプインストラクターの資質と役割 Ⅱ 実践におけるキャンプ指導者の役割
10:00		休憩時間 10:40～12:10 理論講習 第3章「キャンプの指導」 Ⅲ 指導者のためのコミュニケーションスキル Ⅳ キャンプにおけるカウンセリング ーソフトスキルー Ⅴ キャンパーの観察と記録
11:00	休憩時間 11:25～12:25 理論講習　第2章「キャンプの対象」 Ⅰ 人間と自然の関係	
12:00	昼休み	昼休み
13:00	13:00～15:00 第2章「キャンプの対象」 Ⅱ 人間の理解 Ⅲ 自然の理解	13:00～15:00 理論講習 第4章「キャンプの安全」 Ⅰ キャンプにおける安全の考え方 Ⅱ 安全管理の実践① Ⅲ 安全管理の実践② Ⅳ 事故事例に学ぶ
14:00		
15:00	事務連絡と二日目の予定確認	15:00～15:30 休憩時間と個人試験学習
16:00		15:30～16:30 理論試験 16:30～16:45 ・事務手続き（申請費用の徴収等）

本講習

日時間	事前講習	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目
6:30			起床 清掃	起床 清掃	起床 清掃
7:00			野外炊事法②	野外炊事法④	野外炊事法⑥ （うどん打ち）
8:00					
9:00			山登り （自然の家 →くみの木峠 →見石山山頂 →見石神社 →清水寺（昼食） →大中寺 →自然の家）	オリエンテーリング （スコアオリエンテーリング）	
10:00		集合 開講式 オリエンテーション			テント技術（撤収）
11:00		野外ゲーム①			ファーストエイド
12:00		昼食		昼食	
13:00	○キャンプ講習概要説明（しおりの配布） ○健康状態と準備品についての確認 ○野外活動におけるルールとマナー ○キャンプリング指導	テント技術 （テント設営） キャンプ用具使用法	野外ゲーム②	杉板焼き	野外炊事法⑦ 手打ちうどん
14:00					
15:00		野外炊事法① 炊きこみ御飯と鍋汁 （なたの使い方 かまどの作りかた 火おこしの方法）		キャンプファイアー技術①	閉講式 事務連絡 解散
16:00			野外炊事法③ バーベキュー	野外炊事法⑤ カレーライス	
17:00					
18:00		スターウォッチング または 夜景の眺望	キャンプファイアースタンツについて打ち合わせ	キャンプファイアー技術②	
19:00					
20:00		入浴	入浴		
21:00		就寝の時間	就寝の時間	入浴	
22:00		消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	90%	・協調性を持った生活態度で実習に臨んでいる ・朝の清掃当番やランタンの着火など自分の役割に対して、責任を持って努めている。 ・安全な活動に心がけている。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験		
発表内容（態度含む）		
その他	10%	キャンプ実習に備えて、健康面や個人装備などしっかりと準備ができているかを評価する。

教科書と参考図書

教科書：「キャンプ指導者入門」（日本キャンプ協会編）＝キャンプインストラクター資格取得希望者のみ購入

履修上の心得・ルール

さのタンキャンプ実習参加費（¥13.000　平成２４年度実績）を徴収するキャンプインストラクター資格取得希望者は登録費、協会年度会費（¥13.000　平成２４年度実績）、テキスト代（¥2.000　平成２４年度実績）を別途徴収する